



台湾大有国民中学校と姉妹校協定を結びました



7月29日(水曜日)やわらぎ会館において、王寺中学校・王寺南中学校と大有国民中学校(台湾桃園市)の姉妹校協定調印式がオンライン形式で行なわれました。

調印式では、大有国民中学校の陳家祥校長先生と王中・南中の校長が協定書にサイン、中野衛王寺町教育長が立会人を務められました。

王中・南中とも特色ある教育として国際的に活躍できる人材の育成を目指す「国際理解教育」に取り組んでいます。その一環として、海外に教育連携姉妹校をつくり、歴史や文化などを中心に交流を図ることが、この姉妹校協定の大きな目的となります。

毎日新聞に掲載されました↓



いよいよ明日から夏休みが始まります。短くとも有意義な夏休みを！

3月から3ヶ月間の休校、6月からのスタート、分散登校、コロナ対策、新しい生活様式、夏休みの短縮などこれまでとは違う約2か月間の学校生活でした。

大変なこともたくさんありましたが生徒のみなさんは「学校に行けるっていいなあ」という思いを感じながらの期間であったと思います。感染症対策に加え、今は暑さ対策もあり、例年とは違う環境で様々な学習に真剣に打ち込み、熱心に取り組んだみんなに「本当によく頑張った」という言葉を贈ります。

明日からいよいよ夏休みが始まりますが、短い夏休み、加えていろいろな制約も受けます。こんな時だからこそ、しっかりとリフレッシュを図り、自分を伸ばすことのできる充実した休みとしてください。

また、事件や事故に巻き込まれないように注意も必要です。交通事故、水の事故、不審者、最近よく聞かれるのが熱中症による事故です。もちろんコロナウイルスへの対策は忘れないように「自分の命は自分で守る」を基本とし、安心・安全な夏休みを送って下さい。10日後にまた、全校のみなさんの元気な姿に会えることを楽しみにしています。

